

要介護等認定者の状況と推計について

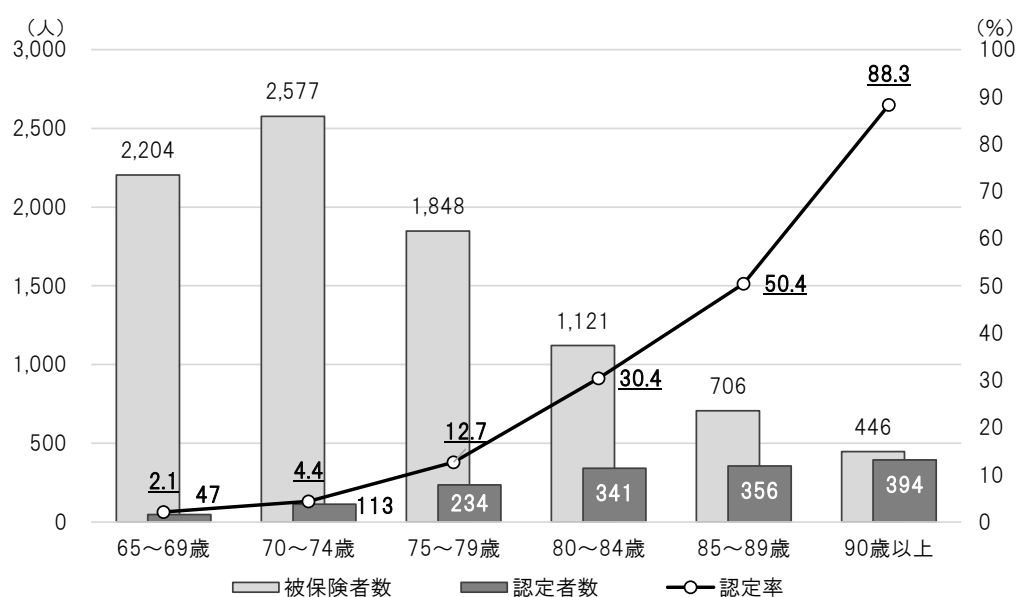
1 要介護等認定者の状況と推計の方法

年齢区別に被保険者数、認定者数及び認定率（認定者数÷被保険者数）の状況をみると、80歳を超えると認定率が上がり始め、85～89歳では約半数、90歳以上では約9割となっています。

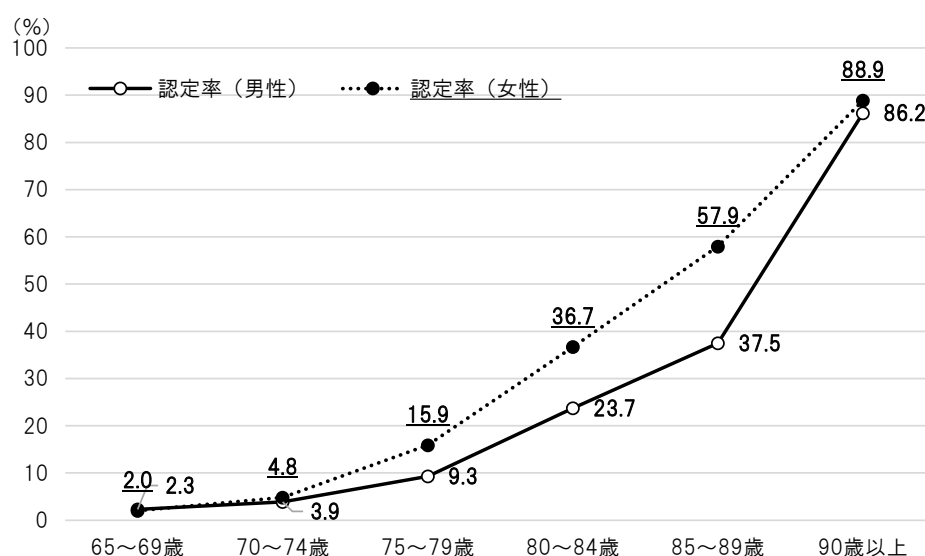
これを男女別にみると、75歳以上になると女性の認定率が高くなり、80～84歳では13ポイント、85～89歳では20ポイント程度、男女差があります。

今回の認定者数推計では、2020年度の性別5歳階級別介護度別の認定率が今後も続くものと仮定して各年度の認定者数を算出します。

■高齢者（第1号被保険者）数と要介護等認定者数・認定率の状況（2020年度）



■性別・年齢区別にみた要介護等認定率の状況（2020年度）



2 要介護等認定者数の推計

要介護等認定者数は、2020年度の1,516人から2025年度には1,884人（1.24倍）、2040年度には2,686人（1.77倍）になると見込まれます。

第1号認定率（第1号認定者数÷第1号被保険者数＝第1号被保険者に占める第1号認定者の割合）は2020年度の16.7%から2025年度には19.5%、2040年度には22.2%まで上昇すると見込まれます。

■「将来展望人口」による要介護等認定者数の推計

